



平成 31 年度 宝島小・中学校グランドデザイン

教育基本法
学校教育法
新学習指導要領

鹿児島県教育大綱基本目標
未来を拓く
鹿児島の人づくり

地区教育行政重点施策基本目標
あしたをひらく
心豊かでたくましい人づくり

十島村の基本方針
南北 160 km 「心をつなぎ
気概に満ちた」十島の教育

【学校教育目標】
夢に向かって自ら学び、力を合わせ、安全に鍛え合う宝の子の育成
～15の島立ちを見据えた教育～

【校訓】
かしこく やさしく たくましく
(職員キャッチフレーズ) 見つめる 寄り添う 関わる

【目指す学校像】

- 一人一人を大事にし、個を伸ばす学校
- 学力・気力・体力を培い、日々前進する学校
- 教育環境の整った学校
- 伝統を継承しながら、創造性に富む学校
- 小中併設の特性を生かし、連携のもとに全職員で取り組む学校

【目指す児童生徒像】

- 進んで勉強し、確かな学力を備えた児童生徒
- 礼儀正しく思いやりのある児童生徒
- 励まし高め合う児童生徒
- 安全を心がけ、進んで健康づくりに励む児童生徒
- 主体的に最後まで頑張りぬく児童生徒

【目指す教師像】

- 一人一人の安全を心がけ、能力を伸ばす教師
- 研修に努め、高い専門性と幅広い指導力を身に付けた教師
- 教育公務員として職務に励む教師
- 地域・社会に進んで貢献し、児童生徒、保護者、地域住民に信頼される教師

【重点目標】

- 極小規模・小中併設・極少数・郷土宝島の特性を生かし、「生きる力」の育成を図る。
- 基礎学力を備えた、自ら学び、自ら考え、自ら発信する児童生徒の育成 (知恵の輝き)
 - 人権意識を高め、豊かな人間性と基本的な生活習慣を備えた児童生徒の育成 (心の輝き)
 - 自ら気力・体力づくりに取り組み、安全に鍛え合う児童生徒の育成 (汗の輝き)
 - 9年間のキャリア発達を基調とする小中一貫教育の推進
 - 学校・家庭・地域との連携による開かれた学校づくり (山海留学児童生徒への適応指導)

特色ある教育活動・共通実践事項

知恵の輝き	心の輝き	汗の輝き
<ul style="list-style-type: none"> □ 外国語活動・英会話教室の充実 □ 日記・作文指導の充実～「若い目」等への積極的投稿 (一人一回) □ TV会議合同授業の積極的活用 (学級月 1 回以上の実践) □ 配慮を必要とする児童生徒への適切な指導と態勢づくり □ まなびタイムの発展的充実 □ 個人カルテの作成と効果的活用 ※ どの子にも 3 点アップの指導 □ 検定・作品展への積極的挑戦 □ 家庭学習との連携～個に応じた課題設定と丁寧な指導 (宿題・自学) 	<ul style="list-style-type: none"> □ 特別の教科道徳の完全実施 (授業実践と評価) □ 読書の質と量の追究と啓発、及び環境整備 □ 学校農園の活用推進と栽培活動等協働学習の充実 □ 伝統文化の継承・復活を通じた郷土教育の推進 □ 畜産学習・職場体験学習、集合学習(小)、修学旅行(中)を通じたキャリア教育の充実 □ 縦割り班活動の意図的構成と活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> □ 安全を意識した教科体育の充実、～個の力を伸ばす合同体育の実施 □ 運動会や水泳大会、持久走等体育的行事を通じた体力向上と感動体験の創造 □ 運動の日常化～朝のかけあし、昼休みみんなで遊ぶ日の設定等 □ 体力タイムの充実～かごしまチャレンジへの取組 □ 少年団・部活動の連携を通じた体力・技術力の向上 □ 無言清掃・率先作業の励行

信頼される教師・資質向上を目指して

- 何事にも一丸となって取り組み、公私共に互いに支え合い、高め合う教員集団
- 教育目標・研究テーマを追究する教育のプロとしての教科指導力・生徒指導力・学級経営力の向上
 - 分かる授業の展開 (板書計画とノート指導の充実、ICT機器の効果的活用、児童生徒の振り返り)
 - 「主体的・対話的で深い学び」の実践 (「学びの組織活性化」推進プロジェクトの計画的推進)
- 児童生徒、保護者里親、地域住民の信頼に応える教育公務員としての高い意識 (倫理観) と日々の実践
 - ふるさと宝島から学び、島民の方々と積極的にふれあい、地域に進んで貢献する教員
 - 人権感覚を磨き、教育者として品位ある姿勢・態度の追究